

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第85号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠
 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター5F
 TEL045-633-5142 FAX045-633-5194
 Email:iguren@kanagawa-iguren.com
 http://www.kanagawa-iguren.com

地球温暖化対策と25%削減目標

芝 忠

11月4日にC&Sグループの25周年記念集會が行われました。おめでとうございます。

その時、地球温暖化対策の目標数値をめぐる議論がありました。1997年の京都議定書では、日本の目標は6%削減でしたが、これは1990年比較で2012年までの数値です。今世界で問題になっているのは、2013年以降、2020年までの目標数値です。日本は京都で議長国でありながら、6%削減を約束しながら2007年までに逆に8%増やしてしまいました。前内閣の麻生政権では2005年比で2020年には15%削減すると発表しましたが、実際には2005年の日本の排出ガス実績が90年比較ですでに増えてしまっていますので90年比較換算すると8%にしかありません。世界の笑われ者になりました。それに対して、鳩山首相が25%削減を示したため、ようやく世界各国並みになったということです。

240年前(1770年代)のイギリスに始まった産業革命以降の人類の活動が地球温暖化の要因という説に基づき、このまま推移すると2100年には地球の平均気温が6.4℃上昇すると言われ、少なくとも2℃以下に押さえ込むためには2050年には世界全体で排出ガスを50%削減しなければなりません。しかし各国の経済活動には年次的落差がありますから、経済活動の近代化を早めていたイギリスが最も削減目標が大きく、日本はアメリカより少ない数値が割り当てられています。後進国はこれから本格的経済活動に入るところもありますし、いわゆる先進国は2050年には80%の削減目標を負っています。従って先進国の一員である日本はそれなりに大きな努力が必要です。すでにヨーロッパの産業界はこのような世界全体の流れの中での産業活動を前提にしており、むしろ積極的な環境対応の技術開発、商品開発、国家政策で世界のリーダーシップを取ろうという戦略に着手しています。本年12月にデンマークのコペンハーゲンで開催される第15回世界気候変動枠組条約締約国会議(COP15)では先進国の目標が25~40%で要求されると言われています。もちろん中国その他の後進国や各国の思惑が違いますから、簡単には行きませんが、もともと1992年の地球サミットで155カ国の「気候変動に関する国際連合枠組条約」がベースにありますので大局的には環境対策が後退することはないでしょう。

日本国内でも、経済界の表向きの発言とは裏腹に企業の現場では新しい環境機器の開発にやっきとなっています。異グ連も新しい環境プロジェクトを検討中です。

産学官交流サロンのコーナー**第30回かわさき経済人ネットワークサロン**

日時：2009年12月02日(水) 18:00~20:30
 場所：(財)川崎市産業振興会館 10階第3会議室
 話題：「食の安全を追求する新たな挑戦」
 溝の口魚類(株) 社長 谷岡 敏信氏
 参加費：1000円(ビールおつまみ、資料代)
 申込み：松井、渡部、芝 045-633-5142

第35三浦半島経済人サロンの開催案内

日時：2009年11月17日(火) 18:00~20:30
 場所：神奈川新聞社横須賀支社 5F会議室
 話題：「神奈川新聞の地域に果たす役割」
 神奈川社新聞横須賀支社長 中寫弘孝氏
 参加費：1000円(ビールおつまみ、資料代)
 申込：八幡 tel 045-633-5142、鶴野 046-836-6785

おなじみ尾上町サロン

日時：原則第一・三金曜日(11月20日、12月04日、18日) 17:15~19:30
 会場：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所 話題：自由を持ちより(テーマの事前予約OK)
 会費：1000円(現物も大歓迎) 問合せ：芝、八幡、鈴木 045-633-5142

<p align="center">第24回西湘サロンの開催案内</p> <p>日時：2010年1月18日(月) 18:00~20:00</p> <p>場所：あいおい損保小田原支社(瀬戸ビル) 3F</p> <p>話題：「最高の解決案を短時間で手に入れる方法—TRIZ/USIT」</p> <p>(株)創造性工学研究所 代表取締役 三原祐治氏</p> <p>NPO 法人日本 TRIZ 協会は、創造性向上を通じて、技術革新・産業活性化・生活/文化の向上、そして持続可能な地球環境維持に寄与していくことを目指しています。</p> <p>三原氏は日本 TRIZ 協会の副理事長です。</p> <p>会費：1000円(ビール、おつまみ付)</p> <p>申込：島津、吉池、芝 045-633-5142</p>	<p align="center">第23回(11月9日)西湘サロンの報告</p> <p align="right">吉池正樹 BC</p> <p>今回は「産学連携のコツ」とのテーマで神奈川大学教授 理学部化学科・大学院理学研究科教授 工博 大石不二夫氏にお話しをして頂きました。</p> <p>教授が経験した多くの委託研究や研究所との連携からいえる、企業が自分に合った大学や研究所等の連携先を探す一番のコツは、大学等の先生に知り合いを持つことだという。その人に相談すれば、自分が必要としているその道の専門家がわかるし、その先生の特徴も聞くことができる。さらに、大学や研究所等の先生は用心深い人が多いが、知り合いの先生からの紹介であれば、比較的容易に引き受けてくれる。</p> <p>西湘サロンなどは、そんな大学や研究所等の先生方と知り合いになる良い場だという。</p>
--	--

<p>かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況</p>	
<p align="center">シフト21 【http://www.shift21.jp/】</p> <p>11月定例会は、株式会社 CELL DIVISION (セルディビジョン) 代表取締役 岩谷真史様に「若手デザイナーが語る、中小企業だからこそ必要なブランディングのポイント」というテーマで、CIデザインの可能性についてお話いただきました。CIデザインはトップの哲学と経営戦略の表現であり、お客様づくりだけでなく従業員とのコミュニケーションアップにも繋がっているなど、興味深いお話でした。</p> <p>12月定例会は 12月8日(火) 18時30分~(かながわ県民センター)、オーガニック蜂蜜専門店「蜂蜜王国」代表の池田尚子様に、「甘いだけじゃない・蜂と蜂蜜の不思議」というテーマで、西洋では数千年前から菓だった蜂蜜の歴史、蜂蜜で寿命が10年延びる食生活など、経営者の健康づくりに活用できる方法を伺います。</p> <p>シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会を開催しております。(原則第二火曜日開催)</p> <p>ゲストの皆様の参加を歓迎しております(初回参加は無料)。お問合せは有村まで。(arimura-c@nifty.com)</p>	<p align="right">有村知里 BC</p>
<p>第102回日韓ビジネス協議会定例会開催案内</p>	
<p>日時：11月25日(水) 15:00~17:15 懇親会 17:15~18:15</p> <p>場所：神奈川中小企業センタービル・・・5階 会議室</p> <p>内容：○日本企業紹介・・・企業・店舗などの販促企画支援企業 (株)ノーブランド 後藤ようこ氏 ○日本企業紹介・・・人事コンサル、人材派遣、再就職支援 (株)ネクストキャリア 本田 徹氏 ○第3回日韓経済シンポジュームの報告 日韓産業技術協力財団 部長 北林 均氏 ○2009 国際中小企業異業種交流シンポジュームの報告・・・神奈川異グ連交流フェア 児玉英二氏 ○メイン講師・・・「鳩山政権と日韓海底トンネル」 友情新聞記者 末廣 信氏</p> <p>関心がある企業の参加者を歓迎致します。申込先：T/F045-311-0094 高橋迄 mtakahas@tb3.so-net.ne.jp</p> <p align="center">*****</p>	
<p>第101回(10月21日)日韓ビジネス協議会定例会報告</p>	
<p>内容：○日本企業紹介・・・倉庫工場・コンテナトランク等 (株)加瀬倉庫 部長 萩原茂浩氏 ○韓国企業紹介・・・動物用医薬外品、間食類 (株)フォーキャンズ代表取締役 押切キョンア氏 ○日本企業紹介・・・美容・お肌の自力再生美容のサポート (株)グレース・アイコ 一岡 智恵氏 ○日韓産業技術フェア (日韓両財団共同事業・ソウル9月16~17日)の報告 ・・・(財)韓日産業・技術協力財団 東京事務所 所長 金 王卓氏 ○メイン講師・・・「7年間の韓国滞在生活について」 (株)IBB JAPAN 小峰直保子氏</p>	

まんてんプロジェクト

千田BC

10月6日まんてん全体会合を開催した。航空機部品の高精度加工技術、加工工具、CAD・CAM技術など航空機部品の加工に係る高度な技術に関し、森精機、三菱マテリアル、NTTデータ各社からの講演があった。またJASPAからは、海外の航空機エンジンメーカーへの対応にかかる新体制作りの提案を行なった。内容はまんてんプロジェクト会員企業を中核として、他地域を含めた我が国でも初めてのコンソーシアムを作り対応する計画であり、10月末までに参加会員企業の募集を行なう旨発表した。

なお、JASPAは、引き続き異なるテーマでのビジネスグループ結成に向けて検討しており、準備出来次第順次立ち上げていくことを発表した。

まんてんプロジェクトの設立当初から、ビジネスを作って共同で対応するという方針でスタートしており、その第一弾がJASPAの創設であったが、第二弾が今回のプロジェクトであり、まんてんプロジェクトとしては極めて大きな進展のスタートである。

全体会合の参加者は60名、その後の懇親会も同じ規模の参加があり非常に盛り上がった会合であった。

お知らせ等

(財) 神奈川産業振興センター (神奈川県中小企業支援センター) による

ワンストップ **経営総合相談窓口**

	創業 経営	金融 受発注	労務	税務	法律	販促	デザイ ン	技術	知財	情報	国際
月	○	○				○	○	○	○	○	○
火	○	○		○			○	○		○	○
水	○	○			○	○	○	○	○	○	
木	○	○	○			○	○	○		○	○
金	○	○						○		○	○

場所：(財) 神奈川産業振興センター経営総合相談室

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル4F TEL 045-633-5200

神奈川県産業技術センター **「経営・技術総合相談センター」**

技術相談：毎日、技術相談員が相談をお受けします。

経営相談：火曜日、金曜日に経営相談員が創業、経営革新、金融、受発注など経営の相談をお受けします。

場 所：神奈川県産業技術センター内「経営・技術総合相談センター」

海老名市下今泉705-1 TEL 046-236-1505

補助金・助成金【SBIR制度説明・相談会】

制度を上手に活用するために無料説明・相談会を開催いたします。説明会では本年度の制度説明や申請書の書き方に重点を置き、事例を多数盛り込んだ内容です。個別に行なわれる相談会では様々な補助金・助成金等の中から具体的に取得可能な制度を一緒にお探しいたします。

- 日 時：12月3日(木) 13:30~15:30(説明会)、15:30~16:30(個別相談会)
- 場 所：神奈川中小企業センタービル6階(大研修室)
- 内 容：中小企業技術革新(SBIR)制度の概要説明や申請書の書き方及び個別相談会
- 参加費：無料
- 申込み期限：開催日前日まで
- 申込み・お問い合わせ：(社) 日本技術士会神奈川県技術士会

TEL 045(210)0337 FAX 045(210)0338

E-mail kcea@k06.itscom.net 詳細HP <http://www.e-kcea.org/p/sbir/index.htm>

かながわビジネスオーデイション開催案内

- ◆日時：11月25日(水) 12:00~18:30 昼食は皆様に適宜とっていただくことになります。時間配分(スケジュール)は、来週、センターのHPに掲載する予定。
- ◆場所：神奈川中小企業センタービル内(受付14階) JR 関内駅から徒歩5分・横浜市営地下鉄関内駅から徒歩2分・みなとみらい線馬車道駅から徒歩7分。
- ◆参加費：無料(表彰式後の交流会参加者 一般：2,000円、学生1,000円)
- ◆申込み方法：参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送でお送りください。必要事項をメールでお送りいただいても結構です。(参加申込書はダウンロードしてご利用ください。)
- ◆問合せ先：かながわビジネスオーデイション実行委員会事務局
神奈川産業振興センター事業化支援部ベンチャー支援課内
TEL：045-633-5203 FAX：045-633-5194
e-mail：venture@kipc.or.jp <http://www.kipc.or.jp/>

投稿のコーナー

C&S グループ創立 25 周年記念行事に多数の参加有難うございました。

C&S グループ会長 魚崎誠也

11月4日(火) 主題の記念行事を(財)神奈川産業振興センター13階で行い、多数の企業様からの出席も賜り、最後の「レストラン・ガス灯」での懇親会を含め、盛大に終わることが出来有難うございました。

神奈川県異業種グループ連絡会議南出議長様からは、この厳しい経済情勢の中、ご自身の企業秘密とも取れる具体的対策をお話しいただくなど、有意義でしたし、(財)神奈川産業振興センター高久常務理事様からは、先行きの厳しさでセンター内の事業の洗い直しのお話など心引き締まる思いでした。また、神奈川県異業種グループ連絡会議芝専務理事様からは、異業種交流事業も今までより広域になり、規模が大きくなるのではないかとこの将来へ向けての示唆に富んだお話も頂きました。

4名の会員の発表も記念式典にふさわしい題材を選んで頂き、企業様及び会員の参考になったものと思っております。

C&S グループ会員も、この記念行事を踏み台にして、新たな気持ちで異グ連の支援・中小企業主の支援に当たりたいと考えております。今後とも今まで以上のご声援をお願いしたいと思います。有難うございました。

事務局のコーナー

編集室の独り言(ごまめの歯ざり)

・退任を数カ月前にして“I知事”がますます意気盛んである。2020年夏季五輪招致に道筋をつけたいとのこと。先の2016年夏季五輪招致に失敗し、「ブラジル大統領がかなり思い切った約束をアフリカ諸君にしたようです」などと発言し、国際オリンピック委員会(IOC)委員とのリオデジャネイロとの取引をにおわせ、国際的反発を受けたばかりなのに！

オリンピック開催地の決定要因は(裏にはいろいろあるだろうが)、安全安心は必須であるが、I知事が強調する「効率性」「便宜性」などよりも「南アメリカ大陸に初のオリンピックを！！」が決め手であった。

2020年はアフリカで初のオリンピックを！そのための財政的、人的支援を東京都は惜しまない！！ぐらいのことを言わないと、IOC委員の心証を害した東京都がまた出ても反発を食うだけだろう。

今回招致活動に150億円を使い「東京の財政には痛くもかゆくもない」ともいう。仕分け人が聞いたらなんとし分けるのだろう。東京都民は鷹揚だな~とも思う。

・毎年夏はビールであるが、弱小のメーカを3度に一回は購入するようにしていた。しかし今年はさっぱり新製品が出ない、活気が無い、と感じていたら、先日新聞に「今年の春頃社長が飲み屋で女性に乱暴をしてつかまり、云々」と出ていた。そうか！全社が意気消沈しているのだな、と思った。(文責・小野川)

神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】村上 嘉男 【火】八幡 敬和 児玉 英二 【水】(芝 忠) 杉本 明子

【木】松井 利夫 【金】①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL：<http://www.kanagawa-iguren.com> Mail：iguren@kanagawa-iguren.com

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail t-onogawa@pro.odn.ne.jp 小野川へお送りください。
神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ！